

平成 29 年度 ちゅーりっぷキッズ自己評価

重点目標 1 指導計画を理解し、保育者全員が同じ方向性や目標を持ち保育する。

○具体的な取り組み

- ・ 指導計画を立てる際その月の取り組みについての振り返りを行い、翌月のねらいや個々についても話し合い、同じ方向性を持ち保育ができた。
- ・ 話し合いの時間を多く持つことで情報を共有し、保育者間の連携がとれていた。

○改善点

- ・ 見通しを持った保育ができるよう、年間指導計画についても共通認識を持ち取り組んでいく。

重点目標 2 研修に積極的に参加し、園内研修も充実させ保育の質の向上を図る。

○具体的な取り組み

- ・ 研修で学んだことを定例会で報告し、研修内容を共有し保育に取り入れることが出来た。
- ・ ハウスと合同の園内研修を行い、共に考える中で様々な意見交換をして学ぶことが出来た。

○改善点

- ・ 全員が同数程度の研修に参加できるようにする。

重点目標 3 防災対策、園内の環境作りに全員で取り組む。

○具体的な取り組み

- ・ 災害時に備え、園内研修の中で実際に非常食作りを行った。
- ・ 和室の環境を整えたり、発達に合った手作りの玩具を増やしたりなど過ごしやすさを考え取り組めた。

○改善点

- ・ 防災対策は引き続き全員で取り組み、避難リュックの中身・非常食の整理などリストを作成する。

重点目標 4 保育者間の連携を深め、より丁寧な保護者支援に努める。

○具体的な取り組み

- ・ 園での様子・家庭での様子を共有し、保護者に寄り添えるよう丁寧な対応に努めた。

○改善点

- ・ 具体的なアドバイスや対応が出来るよう、さらに知識を高め支援に努めていく。

重点目標 5 地域との交流をもつ機会を増やしていく。

○具体的な取り組み

- ・ 連携園に実地研修に行き保育の様子を見ることができ、自園での保育の見通しが持てた。
- ・ 連携園の 2 歳児クラスとの交流がもて、卒園してからの良い経験となった。
- ・ 近隣のお寺や商店に笹飾りを持って行くなど交流を持ち、より園のことを知ってもらえた。

○改善点

- ・ 連携園 2 歳児との交流の機会を増やせるよう計画していきたい。

平成 30 年度 重点目標

- 1 全体の計画や指導計画を保育者全員で共有し、見通しをもった保育を行う。
- 2 子どもの成長を保護者と共に喜び、気持ちに寄り添った支援に努める。
- 3 防災対策に全員で取り組み、災害への意識を高めていく。
- 4 地域や連携園とのつながりを大切に、交流を多くもつ。
- 5 野菜の栽培や食材に触れる機会をもち、食への興味を広げていく。